

コシヒカリを超えた「龍の瞳」



高級ブランド米「龍の瞳」を通じて、下呂市内の里山についてを支援するシステムを構築している会社社長
山下呂市原町四犬 撮影・安藤茂寛

次世代米

夢すくすく



下呂 栽培環境追求、里山保全も



「龍の瞳」(左)は、コシヒカリ(右)より大粒だ

おいしい米の代表格「コシヒカリ」。最近、「この「コシヒカリ」信仰」が揺らいでいる。全国各地で、「コシヒカリ」の味を超えるブランド米が出始めたからだ。
県内外で注目されている次世代高級ブランド米の一つが、低農薬・減化学肥料で栽培された「龍の瞳」。

2000(平成12)年9月、下呂市のコシヒカリの田んぼで偶然に発見された稲の新品種である。「コシヒカリ」の1.5倍と大粒で、粘りと香りと弾力があり、甘味も強く、全国米・食味分析鑑定コンクールで4年連続金賞を受賞。味には定評がある。

「おいしい米の代表格」コシヒカリ。最近、「この「コシヒカリ」信仰」が揺らいでいる。全国各地で、「コシヒカリ」の味を超えるブランド米が出始めたからだ。

(沢野都)